



# 市議会だより



## 11月定例会のあらまし

### 災害復旧対策の経費を含む 一般会計補正予算案を可決

平成30年11月21日から12月13日までの23日間にわたって、11月定例会を開催しました。

定例会では、地方創生推進として、「今川義元公生誕五百年祭」の周知啓発等に対する経費のほか、台風24号の災害復旧対策として、道路等災害復旧に要する経費などの増額を計上した平成30年度一般会計補正予算や、静岡市三保松原文化創造センター条例の制定などの議案41件と請願2件を審議しました。

11月30日、12月3日、4日には、19名の議員が総括質問を行いました(2～4面掲載)。

12月13日の最終日には12月5日、6日に開催した各常任委員会の審査結果が報告され(5面掲載)、表決の結果、すべての市長提出議案を全会一致または賛成多数で可決しました(6面掲載)。

## 11月定例会日程

11月21日	本会議(開会)	会期決定、議案上程
11月30日 12月3日、4日	本会議 (総括質問)	市政全般について質問 議案上程、委員会付託
12月5日、6日	常任委員会	議案等審査
12月13日	本会議(閉会)	議案上程 委員長報告 討論、表決

## 目次

11月定例会のあらましなど	1面
総括質問	2～4面
主な議案など	4面
常任委員長報告など	5面
賛否一覧、2月定例会のお知らせなど	6面

### 静岡市のココが聞きたい

# 総括質問



平成30年11月30日、12月3日、4日の3日間、19人の議員が総括質問を行いました。質問の一部を抜粋してお知らせします。

## Park-PFI制度導入に向けて

質問者 山本 彰彦 (公明党)

災害時に避難地や防災拠点となる公園の機能が継続的に発揮されるためには、適切な維持管理が重要である。公園が増え、維持管理費が増加する中、都市公園の魅力向上を目的とする公園の新たな整備手法「Park-PFI制度」は、民間活力の導入により公園管理者の財政負担の軽減が期待される。当該制度について、本市はどのように対応しているか。

〔答弁〕民間事業者によるPark-PFI制度導入に向けて、収益施設の設置意欲を高められるよう、29年度に静岡市都市公園条例を一部改正し、施設の建ぺい率の上限を2%から10%に緩和した。

30年度は静岡市Park-PFI等基本計画の策定に取り組んでいる。

## 第3次総合計画前期4年間の成果と課題

質問者 早川 清文 (自民党)

第3次総合計画前期4年間の成果と課題をどう評価するか。また、その成果や残された課題を踏まえ、今後どう臨むか。

〔答弁〕中長期的な視点で必ず成就させるべき政策である5大構想の実現に向けて、努力できた4年間であった。5大構想以外でも、市立保育園等のこども園化、待機児童ゼロの実現など大きな成果であると感じている。

一方で残された課題の一つに駿河区の「大谷・小鹿地区のまちづくり」があるが、今後も注力し、取り組んでいく。

31年度から、5大構想の実現に向けた、市民の皆さんに実感してもらえようような本格的な取組が始まる。自らが創り上げた第3次総合計画を改めてリーダーとして担い、「世界に輝く静岡」を実現させていきたい。

## 災害時における被害情報の配信

質問者 福地 健 (自民党)

市民の皆さんに対して、市が把握した災害被害の情報をどのように配信しているのか。

〔答弁〕市ホームページに気象や避難に関する情報等を掲載するほか、被害情報は各所管で集め、市ホームページへの掲載や関係者への連絡により配信している。また、各所管の被害情報をまとめ、報道へも提供している。

今回の台風24号の際、市ホームページで所管ごと別のページに被害情報を掲載していたことで、必要とする情報に辿り着けない状態であった。今後は同一ページ内からワンクリックで生活再建に関するお知らせなどを入手できるとともに、ライフライン関連の情報についても、加えて発信できる仕組みを検討していく。また、正確で適時な情報発信のためには、より迅速に関係機関と情報交換できる仕組みづくりも必要になると考えている。

### 語句説明

#### 5大構想

第3次総合計画に掲げる施策のうち、本市が有する「オンリーワンの資源」を最大限に活用し、最優先に取り組むものとして位置付けた施策群のことで、世界に存在感を示す3つの取組である「歴史文化」「海洋文化」「教育文化」の拠点づくりと、生活の質を高める2つの仕組みづくりである「健康長寿のまち」「まちは劇場」の推進の5つ。

#### 会派名

自民党＝自由民主党静岡市議会議員団

志政会＝志政会

公明党＝公明党静岡市議会

共産党＝日本共産党静岡市議会議員団

山と町＝「山と町」安全の会

緑の党＝緑の党グリーンズジャパン

## 風水害時の避難の呼びかけ

質問者 寺尾 昭 (共産党)

風水害時における避難の呼びかけの基準はどのようになっているか。

〔答弁〕本市における「避難準備・高齢者等避難開始」を発表する基準は、土砂災害や浸水の恐れが見込まれる状況で、気象情報や河川の洪水予報をもとに発表している。なお、避難行動を開始する時間帯が夜間にかかる恐れがある場合は、日没前に避難行動ができるよう早めに発表する。

さらに、「避難勧告」や「避難指示」の基準は、大雨警報が発表されている状況で、静岡県と気象台が共同で発表する土砂災害警戒情報や河川の水位情報をもとに、地域を限定して避難を勧告し、災害発生の切迫性が高まった場合には避難を指示している。

### 語句説明

#### Park-PFI(パークピーエフアイ)制度

飲食店、売店等の公園利用者の利便の向上に資する施設の設置と、当該施設の収益を活用したその周辺の園路、広場等の整備・改修等を一体的に行う者を、公募により選定する制度。

### 語句説明

#### 災害時要援護者

災害時に自力で避難することが困難であり、避難に支援を必要とする高齢者や障がいのある人など。

## 要援護者の避難行動

質問者 杉本 護 (共産党)

車いすを使用する災害時要援護者が遠方の避難所に移動するためには、例えば各消防団にスロープ付きの避難送迎車両等を用意することが必要ではないか。

〔答弁〕車いすを利用する人の避難に専用の車両があり、地域共助が可能となることは理想ではあるが、現実的には「垂直避難」となる自宅上層階への避難や「水平避難」となる近親者宅、地域の公民館、指定避難場所への避難など、様々な避難行動を自ら判断することが、自らを守るための原則である。

いずれの場合でも、暴風雨などで避難が難しくなる状況に至る前に早めの避難行動が取られ、地域における要援護者への支援体制が整うよう、各種気象情報及び避難に関する情報の意義について、引き続き啓発していく。

## 歴史文化施設の展示の特徴

質問者 中山 道晴 (志政会)

静岡市歴史文化施設での徳川家康公に関する展示の特徴はどのようなものか。

〔答弁〕歴史文化施設での家康公の展示の特徴は3つある。①家康公に焦点を当て、戦国の世に終止符を打った家康公の想いや人物像を多面的に表現し、家康公の人生全体が分かる全国初の博物館となること。②幼少期の家康公を育て強い影響を与えた今川氏の功績を、全国で初めて常設展示で紹介すること。③家康研究の拠点となる家康公研究室を設け、市民と専門家が一緒になって資料調査などに取り組み、日本の家康研究の中心となることを目指すと同時に、最新の成果を展示に反映させていくこと。

家康公が成長し、大御所時代を過ごした本市でしかできないこれらの特徴を打ち出すことで、市内外からの注目を集めていきたい。

## 障がいのある人が働くスペースの存続

質問者 寺澤 潤 (自民党)

策定中の新清水庁舎建設基本計画に、現在清水庁舎にある障がいのある人が働く店の出店スペースの存続は反映されるのか。

〔答弁〕現清水庁舎の障がいのある人が働く店は、来庁者など多くの人に利用され、障がいのある人の雇用促進や障がい者福祉への市民理解を深めることにつながっている。

庁舎が、人と人が助け合う社会や障がいのある人となない人の共生の実現を推進する一助となるべく、29年度策定の新清水庁舎建設基本構想において、障がいのある人が働くスペースを庁舎の目指すべき機能の一つとして示した。

この基本構想を踏まえ、新清水庁舎建設基本計画においても、障がいのある人が働けるスペースを設けることを整備方針として示し、障がいのある人が自立した生活を送ることができる共生社会の実現を目指していく。

## 市民の声の行政への反映

質問者 内田 隆典 (共産党)

市民の皆さんから寄せられる声を行政にどのように反映させていくか。清水庁舎移転計画、桜ヶ丘病院建設問題等、市民生活に重大な影響を及ぼす事項については、静岡市自治基本条例に基づいて進めるべきと考えるがどうか。

〔答弁〕静岡市自治基本条例では、市民主体のまちづくりを基本理念に、市民の市政への参画権や市民意見の聴取、市民からの提案等について規定している。

この条例は、本市における法体系の最上位に位置し、まちづくりに対する基本的な考え方を規定したものであることから、重要政策の決定や計画策定の際には、市民の皆さんから意見を聴取し、その施策に反映させるよう努めている。

## 旧青葉小学校跡地の利活用方針

質問者 佐藤 成子 (志政会)

旧青葉小学校跡地に建設予定の歴史文化施設は、(仮称)静岡市歴史文化施設建設基本計画で民間施設との複合施設を前提としたが、どのような経緯で分棟の計画となったのか。また、利活用の方針をどのように作成するか。

〔答弁〕28年度に民間施設の導入について調査した結果、建築設計の自由度が高く、建設スケジュールの制約が少ない分棟がそれぞれの施設にとって望ましいと判断した。

利活用に当たっては、①本市のブランディングの向上、②周辺施設や事業との連携による相乗効果の創出、③駿府城公園周辺の景観への配慮、の3つの考え方を重視し、民間事業者へのヒアリングを実施するとともに、静岡市旧青葉小学校跡地利活用方針検討懇話会で意見を聴き、30年度末を目途に、民間事業者の参画が見込める利活用方針を作成していく。

### 上下水道事業の経営戦略

質問者 松谷 清 (緑の党)

上下水道事業のコンセッション方式の導入について、どのように考えているか。

また、計画されている水道料金の引上げをしない考えはあるか。

**答弁** コンセッション方式の導入は、市民の皆さんの不安が払拭されていない状況にあり、また、市職員の技術継承や被災時の迅速な対応などの点で課題があると認識している。安心・安全な市民生活を第一優先に考えていることから、今後も経営の効率化に一層努め、公営企業による直営方式を守り、コンセッション方式は導入しない。

水道料金については、現在の水道サービスの水準を維持できる持続可能な水道事業の実現を目指していくため、料金の見直しは必要と考えており、31年度に具体的な検討を行っていく。

### 国民健康保険料の引下げ

質問者 鈴木 節子 (共産党)

来年度の国民健康保険料について、基金残高などの活用可能額を活用し、引下げを検討すべきではないか。

**答弁** 国民健康保険の都道府県単位化により、将来的に県内市町の保険料の統一が見込まれる中、本市の保険料は活用可能額の活用により、本来集めるべき保険料額より一人当たり9,000円程度低い水準となっている。

一方、国からは一般会計からの赤字補填を段階的に削減・解消する方針が示されている。

こうした中、制度改革に伴う急激な変化を緩和する措置や医療費適正化のための保健事業推進などが必要である。持続可能で安定した国保財政を維持するため、今後の活用可能額の活用方策も含め、適正な保険料の水準について、静岡市国民健康保険運営協議会で協議していく。

### 成人に対する風疹の抗体検査と予防接種

質問者 長島 強 (公明党)

風疹の抗体検査の結果、十分な免疫がなかった人に対し、どのような取組を行っているのか。また、成人に対する予防接種の公費助成を行う考えはあるか。

**答弁** 抗体検査の結果、十分な免疫がなかった場合、予防接種により風疹に対する免疫を高める必要がある。

そのため、抗体検査の問診時に、妊婦の風疹感染リスクや予防接種の効果について説明し、さらに検査結果の通知の中で、十分な免疫がなかった人には予防接種を勧奨している。

成人に対する予防接種の公費助成については、国の予防接種体制の整備が前提となることから、今後も引き続き、国の動向を注視していく。

#### 語句説明

#### コンセッション方式

公共施設の所有権を市に残したまま、運営権を20年以上の長期にわたって民間事業者に付与する委託方式。

#### 語句説明

#### SDGs(エスディーゼーズ)

2015年9月に国連サミットにおいて採択された「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称。この目標達成に向けて、国連加盟国は2030年までに「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に総合的に取り組むこととしている。

#### 語句説明

#### 国民健康保険の都道府県単位化

国民健康保険制度の安定的な財政運営等のため、本年度から都道府県が市町村と共に国保の運営を担い、都道府県が財政運営の責任主体となる仕組み。

#### 語句説明

#### 損益計算書

財務諸表の一つで、一会計期間における経営成績を示す決算書。

#### 特別損失

損益計算書の区分の一つで、臨時的に発生した費用。

### 清水区生涯学習交流館運営協議会

質問者 望月 賢一郎 (共産党)

清水区の生涯学習交流館を管理している清水区生涯学習交流館運営協議会の29年度の損益計算書では営業利益が出ているが、市の指定管理料の積算に問題はないか。

また、約1千万円の特別損失の内容は何か。

**答弁** 指定管理料の積算は市の共通のルールに基づき、適切に行っている。指定管理業務における営業利益は約1,427万円で、21館ある管理施設1館当たり約67万円となり、指定管理料の約3%で不当に高い利益を得ているとは考えていない。

また、損益計算書に計上した特別損失は、臨時的に、交流館利用者の利便性向上のための物品購入や地域のための活動支援に支出した額を計上したと指定管理者から説明を受けている。

### 小規模多機能自治

質問者 尾崎 行雄 (自民党)

本市が平成30年8月に加入した小規模多機能自治推進ネットワーク会議への参画をどう捉え、今後どう活用していくか。

**答弁** 少子高齢化、人口減少時代にコミュニティをどう維持・活性化していくのかは自治体の共通の悩みであり、そのような中、本市も小規模多機能自治推進ネットワーク会議に加入した。当会議に積極的に参画し、会員自治体相互の情報交換を密にして、先進事例が本市のまちづくりに応用できないか調査研究を進めていく。

地域にはシチズンシップと経営感覚を持ったリーダーがいるかどうか重要である。本市には人材養成講座「静岡シチズンカレッジこ・こ・に」があるという強みがある。こ・こ・にを通じて、人材育成に注力することで、今後も小規模多機能自治を下支えしていきたい。

### 学校教育におけるSDGsの推進

質問者 島 直也 (自民党)

教育現場において、SDGsをどのように捉え、今後どのように取り組んでいくか。

**答弁** SDGsの特徴である、多様な価値を受け入れ、協働して問題解決を図るという点は、本市の教育が目指してきた子どもたちの姿と方向性を共にするものと捉えている。

SDGsの視点を取り入れていく第一段階として、平成31年1月に「静岡市SDGs中学生サミット」を開催し、それぞれの学校の取組や考えを全中学校で共有し、SDGsと結び付けて考えることで、自分たちの活動を価値付け、さらに発展させるきっかけとする。

SDGsの視点を学校教育に取り入れることで、本市の小中一貫教育が目指す「つながる力」の育成をさらに加速させ、グローバルな子どもたちの姿として、「世界とつながる力」、「未来とつながる力」を育んでいく。

#### 語句説明

#### 小規模多機能自治

自治会・町内会よりも広い範囲の概ね小学校区の範囲において、その地域の自治会や地区社協などの関係団体で構成された共同体が、地域の実情や課題に応じて、住民の福祉を推進するための取組。

#### 小規模多機能自治推進ネットワーク会議

小規模多機能自治に取り組む自治体を中心に構成され、小規模多機能自治の普及促進や情報共有を行う組織。

### SNSによるいじめ・不登校相談

質問者 山梨 渉 (公明党)

子どもたちを取り巻く環境の変化に合わせた相談対応の一つとして、SNSを用いた相談の導入についてどう考えるか。

**答弁** 静岡県や政令指定都市7市等が、主に中高生を対象にSNSを用いた相談を実施した結果から、SNSでは相談件数が増加し、電話等に比べ、悩みを打ち明けやすいことが明らかとなった。一方で、相談者への共感や寄り添いが難しく、深刻な相談に対応しにくいことや対応する相談員の確保が難しい等、実施に向けての課題も報告されている。

しかし、SNSによる相談を通じて、多くの相談者の悩みを引き出し、深刻な相談を面接相談等につなげていくことが有効だと認識していることから、今後、さらなる相談体制の充実に向け、SNS相談の導入を進めていきたいと考えている。

### 自治会・町内会の負担軽減

質問者 加藤 博男 (公明党)

自治会・町内会への依頼事項に対する負担軽減に係る取組は行っているか。

**答弁** 市からの依頼事項の中で最も多かったものが回覧等の行政文書の配付であったため、広報紙に掲載した内容は重ねて配付しないことを徹底するなど、30年度から全庁的に行政文書量の削減に取り組んでいる。

また、市からの依頼に加えて、小中学校や交番から直接自治会・町内会に回覧文書の依頼があるため、その際には市からの行政文書の配付日程に合わせて文書を届けてもらえるよう、小中学校や交番に協力を求めている。

さらに、「インターネット等で市に書類提出ができないか」との意見を受け、書類への押印の見直しも含め、持参や郵送に加えFAXや電子申請等、提出方法の選択肢が広がるよう、準備を進めている。



SDGs17の目標を示すアイコン

### ラグビーワールドカップの準備状況

質問者 石井 孝治 (志政会)

公認チームキャンプの受入れ及びファンゾーンの開催に係る準備状況を問う。

〔答弁〕平成30年9月、本市とラグビーワールドカップ2019組織委員会は、イタリア代表の公認チームキャンプ地契約を締結した。

イタリア代表チームの受入れに向けては、静岡県と連携を図り、準備を進めていく。

また、ラグビーを身近に感じてもらうため、小学生を対象に開催するラグビー体験や市内開催イベントにおいて、広くラグビーの魅力を発信していく。

ファンゾーンの開催に向けては、現在、県が運営計画を検討しているところである。本市としては、ファンゾーンの設置が市の魅力発信や賑わい創出の契機となり、地域活性化につながるものとなるよう、県と共に取り組んでいく。

#### 語句説明

##### 旧安倍郡六か村

昭和44年に旧静岡市に編入合併した旧安倍郡の大河内村、梅ヶ島村、玉川村、井川村、清沢村、大川村の6つの村。

#### 語句説明

##### ファンゾーン

大型スクリーンによるパブリックビューイングやステージイベント、飲食ブースやラグビー体験コーナーなどを楽しむことができるイベントスペース。

開催都市の静岡県では、本市（駿府城公園）と浜松市に設置される。

### 中山間地域振興施策の推進

質問者 安竹 信男 (山と町)

旧安倍郡六か村合併50周年を迎えるに当たり、中山間地域振興施策をどのように推進していくか。

〔答弁〕井川地区へのトンネル開設の決定や梅ヶ島の国民保養温泉地の指定、水わさびの伝統栽培の世界農業遺産登録、今後の中部横断自動車道の開通など、様々な環境の変化が起きている。この機を捉え、オクシズの魅力ある地域資源の情報発信と磨き上げにより交流人口の拡大を図っていく。

情報発信では、SNSを活用してわさび田などオクシズならではの風景を動画で配信するほか、オクシズの商品を扱う都内の自然食品店を通じて首都圏へのPRを行っていく。

また、魅力ある地域資源の磨き上げには、地域住民の取組への支援とあわせて、地域外の人材や投資の呼び込みが有効と考えている。

## 主な議案

11月定例会で審議した主な議案の概要は次のとおりです。

### 平成30年度補正予算

#### ○平成30年度静岡市一般会計補正予算(第4号)

地方創生として、「今川義元公生誕五百年祭」の周知啓発等に対する経費のほか、台風24号の災害復旧対策として、道路等災害復旧に要する経費などの増額を計上しました。

#### ○平成30年度静岡市一般会計補正予算(第5号)

職員の給与改定に要する経費のほか、小学校等へのエアコンの設置に要する経費や台風24号により被災した農業用施設の再建等への助成に要する経費などの増額を計上しました。

第4号、第5号により、補正予算の総額は59億9,831万円の増額となりました。この補正額を加えた累計予算額は3,228億1,659万円です。

### 静岡病院の第2期中期目標策定

#### ○地方独立行政法人静岡市立静岡病院第2期中期目標の策定について

地方独立行政法人法に基づき、法人が達成すべき業務運営に関する目標を定めるものです。

### 三保松原文化創造センター開設

#### ○静岡市三保松原文化創造センター条例の制定について

三保松原文化創造センターの設置及び管理について、必要な事項を定めるため制定するものです。



三保松原文化創造センター(外観のイメージ)

### 生産緑地地区の面積要件緩和

#### ○静岡市生産緑地地区の区域の規模に関する条件を定める条例の制定について

生産緑地法の一部改正に伴い、生産緑地地区指定の面積要件を緩和するため制定するものです。

### 人口減少対策特別委員会が提言書を提出しました

人口減少対策特別委員会では喫緊の課題である人口減少及び地方創生に対応するため、定住・交流人口の増加策及び全ての市民がいきいきと暮らせるまちづくりについて協議してきました。



これまでの調査・協議結果を基に、将来までも持続可能な静岡市を構築していくため、若者・子育て世代に焦点を当て、「安心して子育てできる環境の整備」「働く場の確保」、さらに、それらの施策を効果的に人口増加に結び付けるための「マーケティングの強化」の3点についての施策等を提言書にまとめ、11月13日に市長に提出しました。

### 総合交通政策特別委員会

～両河内地区の自主運行バス「ココバス」を視察しました～

11月13日、総合交通政策特別委員会が清水区の両河内線自主運行バス「ココバス」(但沼、大平、板井沢系統)の実施状況を調査するため現地視察を行いました。



### 観光文化経済委員会

～日本平周辺施設を視察しました～

12月14日、観光文化経済委員会が、日本平周辺の誘客施設のうち、日本平動物園及び日本平夢テラスの現地視察を行いました。



### お知らせ

議会運営委員の鈴木節子議員の委員辞任に伴い、寺尾昭議員が新たに同委員に選任されました。

# 常任委員長報告

各常任委員会に付託された議案等の審査結果について、それぞれの常任委員長が報告しました。各常任委員長報告における委員の意見や要望の主なものは次のとおりです。

## 総務委員会

- \***離職餉別金等請求事件**について、労働者保護の観点から和解することである。平成30年12月開催のKEIRINグランプリを従事員とともに円滑な運営で盛り上げていくこと。
- \***当せん金付証券(宝くじ)**の発売について、国が行うインターネット販売の拡充など販売促進のための取組と歩調を合わせ、市もアイデアを出しながら関係機関と協力し、売上の増加に努めていくこと。

## 市民環境教育委員会

- \***小中学校校舎エアコン設置**について、公平かつ効率的な設置に努めること。設置工事に当たっては、市内事業者の活用に配慮すること。さらに、普通教室へのエアコン設置後は、特別教室や体育館への設置に向けた全庁的な検討を行うこと。
- \***ブロック塀撤去等事業**について、安全にかかわる問題であるため、早急な対策を行うこと。
- \***市立小中学校の教育職員の給与体系**について、市職員の給与制度と均衡のとれたものにするよう努力すること。

## 都市建設委員会

- \***呉服町通線紺屋町地区道路整備事業**では、紺屋町地区の歩行者天国の時間帯拡大を進める一方、配送業者や関係団体の意見聴取などを行い、物流面での配慮や駐輪対策を行うこと。
- \***追手町音羽町線や呉服町通線の事業整備後の管理運営**などについて、先進事例を参考に、地域住民を巻き込んだ運営の検討を進めること。
- \***市単独の河川改修事業**などにおいては、工事の発注時期や業務量の平準化を図ることで官民への働き方改革に資する取組として評価するが、それが施工時期の平準化につながっているか等のフォローアップを着実にを行うこと。
- \***地域住民の生活に不可欠な道路等の寸断を防止するための点検や整備等の減災対策**を行うこと。

## 厚生委員会

- \***家庭的保育事業等**について、小規模保育施設は待機児童を減らす点で重要であり、条例先行ではなく整備を並行して進め、実態に即した必要な支援も進めること。
- \***市立こども園エアコン設置事業**について、小中学校エアコン設置も急ピッチで進められている中で、設置業者の確保と計画的な設置を行うこと。また、エアコン設置後は、子どもたちの身体に配慮した適切な温度管理を行うこと。
- \***市立こども園ブロック塀撤去等事業**については、危険と思われる箇所の修繕や改修を早期に進めるとともに、定期的な点検も行うこと。また、私立の施設に対しても配慮すること。

## 観光文化経済委員会

- \***今川義元公生誕五百年祭推進事業**では、2019年5月に開催される「(仮称)今川復権まつり」において、静岡 DESTINATION キャンペーンを活用した市内外への周知等を行い、効果的に事業を展開していくこと。
- \***三保松原文化創造センター**について、富士山を見ることができない天候の場合でも、観光客が必ず立ち寄り、満足できるよう、静岡 DESTINATION キャンペーンなどによるPRを行うこと。また、羽衣の松にまつわる物語が外国人の皆さんにも伝わるような施設にすること。
- \***林道、治山施設、スポーツ施設等の災害復旧工事**においては、人手不足などの課題はあるものの、スケジュール管理を十分に行い、滞りなく工事を進めること。また、農業用施設等の**災害復旧支援事業**については、被災した農家の皆さんに対して、制度の周知を漏れなく行うとともに丁寧に説明すること。

## 企業消防委員会

- \***安心・安全な上下水道事業推進**のため、公営企業である上下水道局の人事等に関する市長部局からの独立性の発揮について、引き続き検討を行うこと。

# 高校生との意見交換会

静岡市議会では、市民と議員との距離を縮め、議会に興味を持ってもらうため、また主権者教育の一環として、29年度から高校生との意見交換会を始めました。2年目となる30年度は市内の高等学校5校と開催しましたのでその様子をご紹介します。

意見交換では、人口流出や防災といった静岡市の課題や、実際に高校生が行っている地域貢献活動など各学校ごとに設定したテーマのほか、議会や議員の活動、さらに普段の生活の中で感じている通学路や学校生活のことまで、短い時間で多くの意見が交わされました。



静岡市立高校



静岡市立清水桜が丘高校



常葉大学附属橘高校



静岡県立静岡農業高校



城南静岡高校

## 議員研修会



市議会では、議員の政策立案能力の一層の向上を目指し、議員研修会を実施しています。

11月26日、静岡県立大学食品栄養環境科学研究所特任教授、食品環境研究センター長の若林敬二(わかばやしけいじ)氏を講師に、現在市議会で策定に向けた検討を進めている「(仮称)静岡市がん対策推進条例」の参考とするため、「がんに関する基礎知識とがん対策の推進」と題した研修会を開催しました。

## 委員長インタビューを放送しています

常任委員会・特別委員会の委員長へのインタビューをコミュニティFMラジオ局「FM-Hi!!」(76.9MHz)及び「マリナル」(76.3MHz)で放送しています。

2、3月放送分の詳しい日程は市議会ホームページをご覧ください。



## 表紙の写真

### 「清水街あかり」

新たに静岡市街地を一望できる施設「日本平夢テラス」がオープン。眼下に輝く清水の光、展望施設と回廊がまるでそれに浮かぶように美しい。光たちに感謝しつつ、冷たい空気を思い切り深呼吸をしながらそっとシャッターを切った。



撮影場所 日本平夢テラス  
撮影者 萩原和幸氏(日本写真家協会会員)

# 11月定例会提出議案の会派別賛否一覧

11月定例会で審議した市長提出議案40件、議員提出議案1件、請願2件の審議結果は、次のとおりです。

(○=賛成、×=反対)

件名	会派名					議決結果	
	自民党	志政会	公明党	共産党	山と町 緑の党		
30年度補正予算	静岡市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	×	○	可決
	静岡市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	×	○	可決
	静岡市競輪事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
	静岡市競輪事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	可決
	静岡市国民健康保険事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	可決
	静岡市簡易水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
	静岡市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
	静岡市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	可決
	静岡市駐車場事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
	静岡市介護保険事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	可決
	静岡市中央卸売市場事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
	静岡市病院事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
	静岡市水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	可決
	静岡市下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	可決
条例の制定	静岡市三保松原文化創造センター条例の制定について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市生産緑地地区の区域の規模に関する条件を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	可決
条例の一部改正	静岡市議会議員及び静岡市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市附属機関設置条例の一部改正について	○	○	○	×	○	可決
	静岡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	×	○	可決
	静岡市病院における専属の薬剤師の配置並びに人員及び施設の基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	×	○	可決
	静岡市都市公園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市駐車場条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市職員の給与に関する条例及び静岡市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	×	×	可決
	静岡市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市教育職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
その他の議案	静岡市立小学校及び中学校の教育職員等の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	離職餞別金等請求事件に係る和解について	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の変更について(渋川区画27号線ほか1路線)	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定について(千代田二丁目3号線ほか3路線)	○	○	○	○	○	可決
	地方独立行政法人静岡市立静岡病院定款の変更について	○	○	○	○	○	可決
	地方独立行政法人静岡市立静岡病院第2期中期目標の策定について	○	○	○	○	○	可決
	当せん金付証券の発売について	○	○	○	○	○	可決
人事	工事委託契約の締結について((-)入江富士見線(桜橋)橋梁架替(その1)工事委託)	○	○	○	○	○	可決
	工事委託契約の締結について((-)入江富士見線(桜橋)橋梁架替(その2)工事委託)	○	○	○	○	○	可決
	静岡市人事委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	同意
	静岡市固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	同意
	静岡市固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	同意
議員提出議案	幼児教育・保育の無償化に係る必要財源は全額国費で措置することを求める意見書	×	×	×	○	○	否決
	子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願	×	×	×	○	×	不採択
請願	国民健康保険料の引き下げを求める請願	×	×	×	○	×	不採択

自民党=自由民主党静岡市議会議員団(25人)、志政会(9人)、公明党=公明党静岡市議会(6人)  
 共産党=日本共産党静岡市議会議員団(5人)  
 山と町=「山と町」安全の会(1人)、緑の党=緑の党グリーンズジャパン(1人)

# 2月定例会のお知らせ

開催日	会議名	場所
2月1日(金)	議会運営委員会	第2委員会室
4日(月)	議案説明会(補正予算案等)	議場
2月8日(金)	本会議 議会運営委員会	議場 第2委員会室
12日(火)	本会議	議場
14日(木)	厚生委員会 観光文化経済委員会 都市建設委員会	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室
15日(金)	総務委員会 企業消防委員会 市民環境教育委員会	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室
18日(月)	議案説明会(当初予算案等)	議場
21日(木)	議会運営委員会 本会議	第2委員会室 議場
27日(水)	議会運営委員会	第2委員会室
3月1日(金)	本会議(総括質問)	議場
4日(月)	本会議(総括質問)	議場
5日(火)	本会議(総括質問)	議場
6日(水)	本会議(総括質問)	議場
8日(金)	総務委員会	第1委員会室
11日(月)	企業消防委員会 市民環境教育委員会	第2委員会室 第3委員会室
12日(火)	厚生委員会	第1委員会室
13日(水)	観光文化経済委員会 都市建設委員会	第2委員会室 第3委員会室
19日(火)	議会運営委員会	第2委員会室
20日(水)	本会議	議場

※日程は変更になることがあります。  
 日程及び開会時間の最新情報は市議会ホームページでご確認ください。  
 ※議場・委員会室は市役所静岡庁舎本館にあります。



## 本会議 生放送・録画放送

生放送(LIVE)・録画放送(VOD)をご覧ください。  
[http://www.city.shizuoka.jp/000\\_000269.html](http://www.city.shizuoka.jp/000_000269.html)



## 総括質問ダイジェスト版放送

コミュニティFMラジオ局で放送しています。  
**「マリンパル」(76.3MHz)**  
 平成31年3月11日(月)~15日(金)  
 午後8時から9時まで  
**「FM-Hi!!」(76.9MHz)**  
 平成31年3月18日(月)~22日(金)  
 午後8時から9時まで



## 市議会だより発行

2月定例会号は6月1日発行予定です。

## 静岡市議会ホームページのご案内

市議会ホームページでは議会関連情報を配信しています。

- 直近の会議の予定やラジオの放送順序など随時更新しています。
- 議長・副議長の活動の一部をご紹介します。
- 子ども向けページを設け、市議会についてイラストを交えて解説しています。

その他の情報につきましても随時配信しています。

静岡市議会ホームページアドレス

[http://www.city.shizuoka.jp/000\\_000260.html](http://www.city.shizuoka.jp/000_000260.html)

静岡市議会

検索



市議会ホームページのトップページ

市民の皆さんに親しまれる市議会だよりを目指しています。  
 お気軽にご意見・ご感想をお寄せください。

## 静岡市議会事務局

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

議会総務課 ☎221-1158

議事課 ☎221-1159

調査法制課 ☎221-1481

(編集元) FAX 251-9213